

問題 8-1 減損損失の認識・測定

以下の〔資料〕に基づいて、決算整理後残高試算表（一部）を完成させなさい。なお、会計期間は3月31日を決算日とする1年間である。

〔資料Ⅰ〕決算整理前残高試算表（一部）

決算整理前残高試算表（一部）

		X24年3月31日		(単位：千円)
建	物	600,000	減価償却累計額	470,000
備	品	200,000		

〔資料Ⅱ〕決算整理事項等

1. 期末に保有する有形固定資産は以下のとおりである。なお、残存価額はゼロとする。

種類	取得原価	償却方法	耐用年数	当期末までの償却年数
建物	600,000千円	定額法	20年	15年
備品	200,000千円	定額法	8年	3年

2. 当期末において、建物及び備品について減損の兆候が認められた。減損処理に係る資料は以下のとおりである。

	建物	備品
当期末帳簿価額	?千円	?千円
割引前将来キャッシュ・フロー	140,000千円	130,000千円
正味売却価額	120,000千円	140,000千円
使用価値	124,651千円	115,747千円

決算整理後残高試算表（一部）

		X24年3月31日		(単位：千円)
建	物	()	減価償却累計額	()
備	品	()		
減	価	()		
減	損	()		